

農山漁村振興交付金（農山漁村活性化整備対策）事業実施計画

計 画 主 体 名	計 画 期 間
ぐんまけん かたしなむら	
群馬県片品村	平成28年度～平成32年度

<連絡先>

担当課	電話番号	FAX番号	メールアドレス
むらづくり観光課 若者雇用創出室	0278-58-2112	0278-58-2110	h-shigeo@vill.katashina.lg.jp

【記入要領】

計画主体名

・市町村名にはふりがなをふること

計画期間

・共同で作成する場合は、すべての計画主体を掲げるとともに、代表となる計画主体には（代表）と記載する。

連絡先

・計画期間は活性化計画の計画期間を記入すること。

メールアドレス

・共同計画の場合は行を追加し、全ての計画主体の連絡先を記入すること。

・当該交付金に係る連絡に利用できるメールアドレスを記入すること。

I 事業活用活性化計画目標

事業活用活性化計画目標	事業活用活性化計画目標の設定根拠
農観連携・グリーンツーリズムの促進	本事業は、片品村の基幹産業である農業と観光業とを有機的に結合させ、村の食、農、自然、体験などの魅力を発信し、交流人口の増加による地域振興を目的としており、要件(4)に合致する施設である。

II 評価指標

第1評価指標(必須)	具体的数値目標	具体的数値目標の算出方法												
交流人口の増加	809,522人(14.48%)の増	6,400,000人(H30～H32の3カ年度計)－5,590,478人(H25～H27の3カ年度計)												
第1評価指標の設定根拠														
<p>本事業は、平成28年度～平成29年度に施設整備を行い、平成30年度に開業予定のため、平成30年度～平成32年度の3カ年を目標年度とする。施設開業に伴い、本計画の最終年度である平成32年度の計画区域内交流人口を2,250千人(「群馬県観光客数・消費額調査」ベース)とすることを目標とする。</p> <table border="0"> <tr> <td>(現状値)</td> <td>(目標値)</td> <td>(目標値の設定)</td> </tr> <tr> <td>平成25年度 1,871,343 人</td> <td>平成30年度 2,000,000 人</td> <td rowspan="5">群馬県内で立地条件が類似し、施設規模等が同等の施設が設置されている市町村の設置前後における交流人口の増加状況(+330千人)等を勘案し、日光－沼田間の国道120号線の車両通行台数(平日6,935台、休日11,348台)等をベースに立寄客数を試算した。さらに周辺市町村との連携による広域観光ルート確立を視野に入れ、施設において発信提供される情報による村内観光スポット等の利用増を見込み、目標値を設定している。</td> </tr> <tr> <td>平成26年度 1,864,887 人</td> <td>平成31年度 2,150,000 人</td> </tr> <tr> <td>平成27年度 1,854,248 人</td> <td>平成32年度 2,250,000 人</td> </tr> <tr> <td>計 5,590,478 人</td> <td>計 6,400,000 人</td> </tr> </table>			(現状値)	(目標値)	(目標値の設定)	平成25年度 1,871,343 人	平成30年度 2,000,000 人	群馬県内で立地条件が類似し、施設規模等が同等の施設が設置されている市町村の設置前後における交流人口の増加状況(+330千人)等を勘案し、日光－沼田間の国道120号線の車両通行台数(平日6,935台、休日11,348台)等をベースに立寄客数を試算した。さらに周辺市町村との連携による広域観光ルート確立を視野に入れ、施設において発信提供される情報による村内観光スポット等の利用増を見込み、目標値を設定している。	平成26年度 1,864,887 人	平成31年度 2,150,000 人	平成27年度 1,854,248 人	平成32年度 2,250,000 人	計 5,590,478 人	計 6,400,000 人
(現状値)	(目標値)	(目標値の設定)												
平成25年度 1,871,343 人	平成30年度 2,000,000 人	群馬県内で立地条件が類似し、施設規模等が同等の施設が設置されている市町村の設置前後における交流人口の増加状況(+330千人)等を勘案し、日光－沼田間の国道120号線の車両通行台数(平日6,935台、休日11,348台)等をベースに立寄客数を試算した。さらに周辺市町村との連携による広域観光ルート確立を視野に入れ、施設において発信提供される情報による村内観光スポット等の利用増を見込み、目標値を設定している。												
平成26年度 1,864,887 人	平成31年度 2,150,000 人													
平成27年度 1,854,248 人	平成32年度 2,250,000 人													
計 5,590,478 人	計 6,400,000 人													
第2評価指標(任意)	具体的数値目標		具体的数値目標の算出方法											
地域産物の販売額の増加	184,816千円(158.39%)の増	301,500千円(H30～H32の3カ年度計)－116,684千円(H25～H27の3カ年度計)												
第2評価指標の設定根拠														
<p>本事業は、平成28年度～平成29年度に施設整備を行い、平成30年度に開業予定のため、平成30年度～平成32年度の3カ年を目標年度とする。施設開業に伴い、本計画の最終年度である平成32年度の村管理施設における地域産物の販売額を111,500千円とすることを目標とする。</p> <table border="0"> <tr> <td>(現状値)</td> <td>(目標値)</td> <td>(目標値の設定)</td> </tr> <tr> <td>平成25年度 35,772 千円</td> <td>平成30年度 90,000 千円</td> <td rowspan="5">現在、村が管理している地域産物販売施設(2カ所)の実績をベースに、立寄客数の試算結果から施設開業によって見込まれる農産物及び加工品の販売額を87,500千円(平成32年度)と設定している。なお、群馬県内の類似施設における開業から3カ年の売上の推移を見ると、概ね年10%の伸びがあり、数年後に横ばいに推移しているため、これらを勘案して年次の目標値を設定している。</td> </tr> <tr> <td>平成26年度 40,456 千円</td> <td>平成31年度 100,000 千円</td> </tr> <tr> <td>平成27年度 40,456 千円</td> <td>平成32年度 111,500 千円</td> </tr> <tr> <td>計 116,684 千円</td> <td>計 301,500 千円</td> </tr> </table>			(現状値)	(目標値)	(目標値の設定)	平成25年度 35,772 千円	平成30年度 90,000 千円	現在、村が管理している地域産物販売施設(2カ所)の実績をベースに、立寄客数の試算結果から施設開業によって見込まれる農産物及び加工品の販売額を87,500千円(平成32年度)と設定している。なお、群馬県内の類似施設における開業から3カ年の売上の推移を見ると、概ね年10%の伸びがあり、数年後に横ばいに推移しているため、これらを勘案して年次の目標値を設定している。	平成26年度 40,456 千円	平成31年度 100,000 千円	平成27年度 40,456 千円	平成32年度 111,500 千円	計 116,684 千円	計 301,500 千円
(現状値)	(目標値)	(目標値の設定)												
平成25年度 35,772 千円	平成30年度 90,000 千円	現在、村が管理している地域産物販売施設(2カ所)の実績をベースに、立寄客数の試算結果から施設開業によって見込まれる農産物及び加工品の販売額を87,500千円(平成32年度)と設定している。なお、群馬県内の類似施設における開業から3カ年の売上の推移を見ると、概ね年10%の伸びがあり、数年後に横ばいに推移しているため、これらを勘案して年次の目標値を設定している。												
平成26年度 40,456 千円	平成31年度 100,000 千円													
平成27年度 40,456 千円	平成32年度 111,500 千円													
計 116,684 千円	計 301,500 千円													

第3評価指標(必須)	具体的数値目標		具体的数値目標の算出方法
	具体的数値目標		
体験交流受入団体数の増加	14団体(7.0%)の増		214団体(H30～H32の3カ年度計)－200団体(H25～H27の3カ年度計)
第3評価指標の設定根拠			
<p>本事業は、平成28年度～平成29年度に施設整備を行い、平成30年度に開業予定のため、平成30年度～平成32年度の3カ年を目標年度とする。施設開業に伴い、本計画の最終年度である平成32年度の体験交流受入団体数を74団体とすることを目標とする。</p>			
(現状値)		(目標値)	
平成25年度	63 団体	平成30年度	69 団体
平成26年度	72 団体	平成31年度	71 団体
平成27年度	65 団体	平成32年度	74 団体
計	200 団体	計	214 団体
平均	67 団体	(目標値の設定)	
<p>過去3カ年度の平均(67団体)を基準として、片品村と協定を締結している4自治体の小中学校全69校のうち、平成30年度に2校、平成31年度に2校(計4校)、平成32年度に3校(計7校)の学校から新たに体験交流を受入れると見込み、目標値を設定している。</p>			

Ⅲ 他の施策との連携に関する事項

(交付対象事業別概要)

連携する施策名	事業メニュー名	地区名	連携する施策と交付対象事業の関連性等
地域再生法第5条第1項に規定する地域再生計画に基づく施策	都市農山漁村総合交流促進施設	片品村地区	本計画で予定している交流施設の整備は、地域再生計画「尾瀬の郷・片品の地域資源を活用した村中心地区活性化による若者の雇用創造プラン」の施策の一環として行う事業である。

- 【記入要領】
- ①交付対象となる事業のうち、別紙5第11条に掲げる施策と連携して実施する事業にあっては、連携施策名、連携施策の内容及び交付対象事業との関連性について記載すること。
 - ②連携する施策名には、別紙5第10条に掲げる施策を記載すること。
 - ③事業メニューには、別紙6の別表1の事業メニュー名を記載すること。
 - ④地区名には、事業の実施地区名を記入すること。
 - ⑤必要であれば適宜欄の拡大、行の追加をすること。

